見守り新鮮情報

事例1 右足が**不自由なため**身内がシルバーカーを買ってくれた。舗装されていない細い道を押しながら歩いていたところ、**シルバーカーごと転倒**してしまった。左大腿骨を**骨折**し、手術をして人工骨を入れ、1カ月以上の入院となった。（70 歳代　女性）

シルバーカー選び方と使い方

事例2 シルバーカーを押して歩いていたところ、**シルバーカー**が横断歩道の**段差**でひっかかり**転倒**し、両ひざに打撲傷を負った。車道側に転倒し危なかった。（80 歳代　女性）

©Kurosaki Gen

ひとこと助言

- シルバーカー（歩行補助車）は、自立歩行ができる主に高齢の方が移動や買い物などに使用するものです。手すり等につかまらなければ歩行できない人や、歩行に介助が必要な人などには向きません。
- シルバーカーには荷物の運搬や休息できる座面が付いたものなど、様々なタイプがあります。購入の際は、専門の知識を持つ福祉用具専門相談員、作業療法士、理学療法士等に相談したり、実際にキャスターの動きやブレーキの効きも試してみて、使用目的や必要な補助の程度に合った商品を選びましょう。
- 歩道などで段差を無理に乗り越えようとすると、バランスを崩し転倒する恐れがあります。また、ホームと列車の隙間や踏切レールの隙間は危険です。押したまま電車に乗らない、踏切では路線に対して直角に横断するなど、注意してご使用ください。
- 危険なのでエスカレーターは絶対に利用しないでください。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報　第437号（2022年11月15日）発行：独立行政法人国民生活センター

ご相談は、尼崎市消費生活センターへ

相談専用　☎06-6489-6696

受付時間　平日9：00～12：00・13：00～16：00

見守り新鮮情報

事例1 足を置くだけで、**振動**により足腰の筋肉が鍛えられる、という**運動器具**を通信販売で購入した。使用したところ、10分も経たずに**頭**が**痛く**なり気分も悪くなった。
（80歳代　女性）

事例2 テレビショッピングで、**通電**して筋肉に刺激を与える**運動器具**を購入した。使ったところ足首が痛くなるなど**体調**が**悪く**なった。説明書を読むと、糖尿病などの**持病**がある人は**使用しない**ようにと書かれていた。私には糖尿病があるため、使えない商品だった。
（80歳代　女性）

家庭用フィットネス器具 楽そうに見えても身体に負担

ひとこと助言

- 足を置くだけで振動や電気的刺激で足腰の筋肉が鍛えられる、という家庭用フィットネス器具を通信販売などでよく目にしますが、楽なように見えても、身体に負担がかかることを理解しておきましょう。自身の健康状態や既往症などを考慮し、購入について慎重に判断することが大切です。
- テレビショッピングなどの通信販売や店舗購入では、クーリング・オフができません。不明な点は購入前に販売店などに必ず確認しましょう。
- 間違った使い方により体調を崩すこともあります。取扱説明書をよく読み、正しく使用してください。
- 体調に合わせて無理のない程度に使用し、異常を感じたらすぐに使用をやめましょう。体調不良が続くときは医療機関を受診しましょう。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報　第433号（2022年10月4日）発行：独立行政法人国民生活センター

ご相談は、尼崎市消費生活センターへ

相談専用　☎06-6489-6696

受付時間　平日9：00～12：00・13：00～16：00